

歴研サロンのご案内



日時:11月16日(木) 13時30分～16時

(13時開場)

会場:ゆうあいセンター2階 岡山市北区南方2-13-1きらめきプラザ内

講師:坪井 章 氏 (岡山歴史研究会会員 市久会)

テーマ:『日本初の飛行機を作った医師 岸一太』

～岡山出身(現岡山市北長瀬)で日本で初めての
飛行機製造を始めた医師岸一太について語ります。～

現在の岡山市北長瀬に生まれた岸一太 (M30 ~S12) は第三高等学校医学部 (岡大医学部) 卒業後ドイツのハレ (塩) 大学に留学、ゼルマと結婚し男子を生み、「ドクトルメデイチーネ」の学位を得る。京都大学より博士をとり耳鼻咽喉科医となり、東京の築地で開業していた。

大正4年、自ら開発した発動機にモーリス・ファルマンの機体を付けた飛行機「つるぎ号」を制作、続いて初の国産飛行機「第二つるぎ号」を制作、医師を辞め昭和6年赤羽航空機製作所を設立。この会社は事業拡大に失敗して倒産 (S10) することとなったが、日本で最初に飛行機製造を手掛けたことで、日本の航空機製造に多大な貢献をした。

その後の日本の飛行機製造に大きな影響を与えたのであった。岸一太は医学分野では台湾・中国大連の医学発展に貢献したことや金属研究の分野でも知られている。進取の精神に富んだ人物だった。

今年で赤羽飛行機製作所・飛行場の100周年となる。 <https://youtu.be/dju5lhHYyPY> に公開。

参加希望の方は「参加申し込み」をどうぞ!

平成29年 月 日

「岡山歴研サロン」11月例会(11・16)に参加申し込みます。

Eメール:rekiken.salon.ok@gmail.com

FAX:086-806-2525(山田) TEL:090-7130-2636(長安)

氏名 _____ 歴研: 会員 _____ 一般(紹介者 _____)
電話 _____ FAX _____ Mail _____ @ _____

住所 _____

複数人数参加の場合は下記にお名前をお書きください



3 [赤羽飛行機製作所内の第三つるぎ号]